いわき民報

發行所
いわき民報社
平市田町四八番地 電話一一七六番
編輯兼發行人 千輝克己
兼印刷人
日刊 但月曜日を除く
定價一ヶ月十円 一部五十錢

物一本建の新報奬制度確立へ

早期供出に重點を置いて

新麥、ジャガイモの價格大幅引上げに呼應、中間端境期の食糧危機突破のために早期出荷に重點を置きかつ報奬金制度を廢止し、物資一本建の新報奬制度を確立、耕作農民に確實に特配物資が入手するよう、實際の配給は市町村食糧調整委員會の決定によることとした、報奬物資としてとりあげられるものは衣料、綿布、作業衣、銘仙、地下足袋、酒、タバコ、塩等で、配給基準は左の通り、なお早期供出期限は麥は六月十日、ジャガイモは七月末である

△繊維製品、地下足袋は部落に於て割當を完了したときにのみ特配、數量は石當り（未豫算）〇、二五點割合

△酒は早期供出には麥一俵當り五合、ジャガイモ百貫當り七合、このほか供出完了農家には更に總供出に對し麥一俵當り一合八勺ジャガイモ百貫當り二合五勺の割合

△タバコ早期供出には麥一俵當り十二本ジャガイモ百貫當り十七本、供出完了の農家には更に總供出に對し麥一俵當り六本ジャガイモ百貫當り八本の割合

市內に瓦工場

縣販寶くじに依り

戰災引揚者の授職事業に使用する第一回縣販復興寶くじの使途がこんど決められたが、平市には豫算六十萬八千圓で鎌田町に市有地を利用し收容人員百三十一人のセメントカワラ工場が新設されることになった、生產目標は一日四千五百枚年に一百六十二萬枚で十二月下旬に事業開始の豫定で早急に着工する、このカワラは住宅復興に向けられるもので大きな期待をかけられている

農業協同會成る

期待される事業計畫

郡下町村農業會を網羅しての石城農業協同會では陣容をとゝのえ一日から農業會支部內に店開きした、事業は農產物加工の共同施設をはじめ共同倉庫の建設と共同種畜場の設置農產物市場の設置等で今後の成果に大きな期待をかけられている、顏ぶれ左のとおり

◎理事木田森之助（夏井）◎副理事長大平正次（磐崎）吉田長光（小川）◎理事青本公丸（四倉）志賀庄三郎（神谷）國府田忠男（平）長瀬彰義（小名濱）長久保則次（澤渡）◎監事阿部聰山（川部）江尻利治（泉）

毛布配給

市では本年一月以降の初產兒に對し嬰兒毛布二百九十一枚が屆いたので七日頃からする

輸入食糧配給

町村別數量は

連合軍厚意の輸入食糧小麥粉、乾メン、トウモロコシ粉は二日から平地方では配給を開始した、配給區域は平、四倉、湯本、江名、小名濱、植田、錦、勿來、豐間、內郷、好間、赤井、川部の一市十二ケ町村だが、數量は左の通り（單位百キロ）

◇一般家庭用
□平五〇〇□四倉一六〇□湯本一六〇□[illegible]名一六〇□小名濱三九〇□植田一一五□錦一〇五□勿來一〇九□豐間八〇□內郷一六〇□好間六五□赤井八〇□川部四〇

◇丸炭用配給
◉平一、三四〇◉湯本六六〇◉四倉二三◉植田一五二◉勿來二九〇

麻雀 一萬（イーワン） 平一丁目榮樂館裏

地區勞組會議

横の連繫强化に結成

石炭增產運動も展開

平地區勞組會議は一日午前十時から平驛會議室に開き、今後の運營その他について協議したが、横の連繫を强化するため產別系の縣勞地區委員會と別個に平地區勞組合會議（假稱）を結成することに決定、また石炭三千萬トン達成運動を國民運動としてとりあげるべく地區內の四十勞組が一丸となり活潑な活動を開始することになった。

のが優先、ホロガヤは二十一年十月以降の出生した新世帶の初產兒

待望の配給石ケン

七日から五日間 一人當一個ずつ

市配給課では七日から十一日まで五日間家庭用石鹸を配給する基準は一人一個で價格は七十五錢

蚊帳の配給

市配給課では蚊帳六八二十七帳、八、十、二十五帳、ホロガヤ三十一帳が屆いたので希望者は配給課に申込まれたい、尚基準は引揚者、戰災者で蚊帳のないものに優先的に配給する

驚いた盗電

一日必要量の半分

東北配電平出張所では週一回の休電日を實施しかろうじて炭鑛、工場方面の特別需用をみたしているが七、八月と冬季の渇水期に入るとさらに深刻な電力不足に見舞われることは必至なので二、三日以來發電量との細密な調査をすゝめている

平管內の發電力は一日三萬八千七百キロワット、日本發送電から二萬四千キロワットが送電されている、これに對し平管內一日の需用量は五萬二千八百キロワットで約一萬の余裕があるわけだがこれでも不足がちなのは盗電のためとみられ、ちようど平市一日の必要量の半分というばく大なものになつている、平出張所ではちかく盗電を徹底的に取締る一方、節電協力を一般に呼びかけるが、このまゝの狀態では八月の渇水期には隔日停電をまぬがれない模樣である

炭鑛青協で行動隊解散

縣炭鑛青協幹事會は三十日午前十時から常陽銀行樓上に開き賃金問題の正式調印により青年行動隊の解散に付協議の結果一應解散に決定、今後は目標三千萬トン達成に一路邁進することになつた

全國大會へ三技術員が

農業技術員全國大會は三日東京都內共立講堂に開かれるが、石城支部から佐川濟、渡邊犀、佐久間元孝の三技術員が出席する

勞働委員會

四日平勞政所で

縣地方勞働委員會は四日午後二時から平勞政事務所に開き左記諸件につき審議、笠原組、須賀川工場の經過報告、屆出組合の資格審査、二十二年度豫算、勞働委員會運營上講習會、勞働學校等の施設に關する意見交換、その他

湯本局昇格運動

かねて一身上の都合で辭表提出中の湯本局長鯨岡寶氏の後任に就て先般仙遞局及川事務官來湯、二三有力候補が物色されたが、何れも巨額な局舍提供等に行なやみの模樣で、結局一先歸仙した、一方局勞組側はこの際部外者の就任を希望せずあくまで全遞全國大會決議事項である特定局廢止にかんがみ、一氣に普通局に昇格すべく去る二十一日局員大會を開いて猛運動を開始したがこれが口火となり濱三郡特定局全員の運動にまで波及する形勢で成行を注視されている

乘車券のヤミ

浮浪者のよい商賣

乘車券の入手難から切符のヤミ屋が横行しているのにかんがみ平署で二日正午平驛の取締りを行つた結果、岡田カスミ（四六）鈴木利夫（三三）外三名のヤミ屋を捕えた、いづれも浮浪者で住む家なく驛を根城に切符買いを專門にして生活をしているもので、なかには切符のヤミの一面に春を賣つているものさえある始末に取調べの係官も暗然としているが前記岡田の得た不當利得は實に近々一ケ月に八千百八十圓、鈴木は千四百九十五圓にも達しているのにも今更の如く驚

とになつた

引揚案內所急速に

磐城連盟猛運動

海外引揚者磐城連盟では最近樺太方面から毎夜十五、六名の邦人が引揚げてくるのにかんがみ大野委員長はこゝ十日間、二十名平均自宅に宿泊させているが今後連續することは明かなので一日も早く案內所を設置すべく市と協力、猛運動を展開することになつた

麥とイモの作況を調査

縣から四日來郡

麥とジャガ芋の作況を調査する縣の濱通り調査班一行六名は四日來郡、神谷、內郷、上遠野、草野、大浦の六ケ町村の作況調査を行い郡末端割當の適正を期することになつた、なお郡の割當は十一二日頃決定の豫定

募集、
旋盤工 一名 經驗年數五年以上
電氣見習工 若干名
平市大町三二
やぶき電氣工業所

本社新築落成記念新作寫眞展開催

△應募 畫題自由（未發表作品）
△大キサ 四ツ切以上
△〆切 七月十日
△搬入先 平市一丁目 西村屋寫眞部 遠藤帽子店
△賞、品 十席迄
△展覽 七月十五日 七月十九日 於本社ホール

主催 いわき民報社 磐城寫友クラブ

全遞支部臨時總會

全遞平支部で

全遞平支部では三日午前十時から臨時總會を開き組合費値上げ問題について協議する、現行は俸給の百分の一だがこんどの値上げによると全收入の百分の一、五となる

煙草作良好

專賣局平出張所では去る二十五日から本年葉煙草作付面積並に作柄調査を行つているが現在までの調査によると作柄が良好で相當な成積をあげるものと豫想されている

いわき寸言

◎汽車賃を大幅に引上げる、米の消費者價格も上げる、物價下げ運動には政府は反對の意志表示か

◎いろ〳〵御尤な政策を並べ國民に耐乏を强いるが、結局は政府がヤミを助長させることを知るべし

◎ヨイコ達の左側通行の呼びかけを無視して右側通行している大人それが日本人の道德の昨今か

◎文化とは紙を無駄にし夢みることだけだつたつけかな

見よ！初夏豪華プロ決る　皆様の民衆劇場

―三日まで―
新星劇團 吾妻喜久雄一座（入場料大人十円小人五円）

東京クイーン、ショウ公演
東寶大映の美女軍大擧來演
映畫界の王者 由利健次音樂劇團
☆四日一日限り 入場料大人二十円小人十円

富士樂團
歌と音樂バアラエテー
帝都一流漫才
☆五、六日の二日間 入場料大人十円小人五円

播磨家劇團
☆七月一日 入場料大人十円小人五円

浪曲界の女王 富士月子一行
☆八日夜六時から一回（入場料前賣二十五円…木戸三十円）

歌謡界のクイーン 音丸
慢談浪曲學校長江口靜波一行
◇九日一日限り 入場料前賣二十五円…木戸賣三十円

日本一の蛇芝居
甲州身延山七面山利生記
―新作狂言―
蛇姫樣の最後、夕立峠の一夜
本蛇數十匹使用大熱演
◇十、十一の二日間 入場料大人十円小人五円

浪曲 三門博一行
◇十二日一晩限り（六時から）

お馴染の女劍劇 澤村ミスジ一行
◇十三日－十四日 入場料大人十円小人五円

江戸川蘭子一行四十五名の一大座
◇十五日一日限り

開演時間
七月一日より ヒルの部十二時半 ヨルの部六時半
◇七月後半は歌舞、歌劇を以てお待ちしております

料飲店五日から休業

違反は業者のみか客も嚴罰

料理飲食店、カフェー、バーなどがいよ〳〵五日からいつせいに姿を消す、食關係の店としては喫茶店、旅館、外食券食堂だけが殘されることになるわけだがこんどの措置で料理店や待合などは追放されることはもちろん露店の飲食店やキャバレー中華料理はじめ會社の社員食堂にいたるまでおよそ飲食物を販賣する營業はいつさい出來なくなり、喫茶店、外食券食堂旅館といえども配給外の調理はいつさいゆるされない、喫茶店もコーヒー、みつ豆、菓子おしるこなどの丸公販賣だけでもちろんのこと一品料理も扱えない、なおこれら飲食店は休業になつても營業權は取消しにならず、受配權も殘るわけだがことしいつぱいの配給が絶えるわけである、もし料飲店が禁止期間中に飲食物を販賣した場合には三年以下の懲役、または五萬圓以下の罰金に處されるが、お客もまた一年以下の懲役または一萬圓以下の罰金に科せられる、また營業を許可された外食券食堂、旅館、喫茶店など法令規程に違反したときはどし〳〵營業の停止、許可の取消しを行うとゝもに罰則が適用されおよそヤミ料理と名のつくものはすべててつてい的に追放されることになつた

お名殘りに賑う花街

頭を痛める業者

泣くも笑うもあと二日料飲店は五日からいつせい休業に入ると言うので平市内の花街、田町の料亭は朝の十時から超滿員で五十余名の藝妓連も目覺めと同時にお座敷にゆくと云う豪景氣若者たちの大半は休業になつても六か月くらいならといたつてすゞしい顔だが、料飲店の慌て方はひどく閉店すれば途方にくれると善後策に頭を痛めている現状だ

實に昨年の倍

平市内のヤミ物價

縣下で一番高いといわれている平市内六月のヤミ物價と昨年同期とを比較すると酒、牛肉だいこんを除いては全部が平均二倍の値上りになつており、ことにしようゆなどは最近代用しようゆが姿を消しているためか三倍近くの高騰率を示している品目別にその推移をみると

▼酒は三百五十圓が八月に最低の二百五十圓となり、十二月ごろから上昇、三月が最高の五百八十圓最近は報奬用がダブついたため三百七十圓というところ

▼ニューム製なべは九十圓だつたものが上る一方で現在百三十圓

▼米は一升五十二圓が八月には七十圓の最高となり十月ごろから三十圓まで下つたが現在は七十圓

▼牛肉は百匁三十圓が八月には百五十圓十二月七十圓現在百圓

▼木炭は昨年の二倍強で一俵四十二圓が七月には三十五圓まで下つたがその後上昇、現在は百圓程度

▼しようゆは二十六圓が八月にやや下りその後うなぎ上りで現在八十圓

▼糸類は(五匁一ぱ)も昨年の約倍で十九圓が三十圓

▼野菜類は昨年よりも百匁について二圓内外の値下り

▼石けんは最近あまり店頭に姿をみせないため、圓のものが十五圓になつている

生活と文化

旅と人生

吉屋貞一

人の一生は重き荷を背負うて遠き道をゆくが如し、とは家康の爺さん、なかなか味なことをいうものだ。然しその荷の中は何かわからない金銀財寶のつめ込んだものか、それとも舌切雀のお宿からもらつたお化け入りの大葛籠か、青春の夢が虚空に煙る玉手箱か或は人類の理想をたゝみ込んだ大トランクか。人の世で最も輕いものと最も重いものは形が無いのである。なるほど近頃の旅はたいてい荷物を負うて歩いている昔は旅の樂しみ、今は旅の苦み、一生を旅に例えたならば、旅行は旅の中のまた旅であろうか。

可愛い子には旅という諺のどうり、世間の活きた學問を身にしみて、体得させ他人の飯を喰わせるのも、一つの旅で、旅行ばかりでなく、我家を一歩踏み出したところに既に旅の出發點がある。登山ピクニック、ドライブなどでさえも、單に体育や娛樂だけでなく、教養に結び付いてこそ偉大な効果を現わす。

支那の書物にこんな言葉がある『胸中に萬卷の書あるとも眼中天下の奇山水なくんば共に語るに足らず』これは机の上の學問だけでは實を結びかねる意味であろう。天地自然の美景は良心を養うともいわれている。

昔は江戸から長崎あたりに旅すれば、水盃を交したと聞くが、現代はアメリカえも二日で飛行機がゆくわけで世界地圖の距離は短縮されて來た。アービングは隨筆のなかに大洋を航海する期間は人間生活のブランク、ページ(書物の間にある白紙)に似ていると書いたけれども、今後の旅行は歩くことから、飛んでゆく迄に變つて來たから太平洋も一飛びである能因法師の「都をば霞と共に出でしかど秋風ぞ吹く白河の關」とはスローモーションの昔語り。

國民の生活が安定した暁には娛樂の面からも、教養の面からも盛んに旅することは好ましい。旅行は物心双方の價値を織り込んだ氣の長い一種のスポーツだともいえる。

旅行記なども新しい見方が望ましい。ただ名所舊跡を探り、宿の美酒によつて眠る草枕[illegible]では物足らぬ。日本三景も土となりたりといいたい。隱れた風景を世にあらわすも意味深い仕事であろう將來は平和が回復して觀光客を迎える節には昔は當事者がアミュジメント(娛樂)に重きを置いた誘致策をたてた傾向があるけれども、もはや吉原、ゲイシヤガールでもないばかりか、日光や松島とも相も變らずでも困りものと考える。

新方面の開拓が必要と思うので、先づ交通機關の整備と道路の開發が前提となるであろう。次で新しい案内記(外語の分も)が書かれなければならぬ。一寸思い出したのであるが夏井川の溪谷美は小景ながら、今少し認められてよいと思う。春から夏にかけて遊んでよい風景である。秋の紅葉ばかりが見ものでわない。冬の景もまた頗可なりと思うけれど、もこれは一般には勸める氣はない。およそ冬の風景美はかめばかむほど味がでるスルメのようだと一言するに止めよう

開放

投書を歡迎　要望批判結構　紙上とく名可

南町S兄へ

▲貴兄の云はるゝ如く吾々現在の學生は確に戰前の學生に比し多少其の行動動作に於て隨落しつゝある事は吾々も認めております。その辯明として吾々は過渡期に於いて犧牲はつきものであると云ふ樣なろう辯は致しません。吾々は現在の域から脱出する事を欲して居ります。又脱出する事は容易なのです。それには吾々の眠りつゝある自覺、誇を呼び覺ませば良いのですから

▲然し吾々には現在の域より出で他の境(大人の世界、普通の社會とでも呼びますか)に足をふみ入れる事が恐ろしいのです。何故なら吾々ははつきりと知つて居るのです。現在の大人の世界には人間相互の判斷となるべき物指が一本たり共存在して居ない事を、頭腦のはつきり固まらないそして感受性に敏感なる吾々若人が五里霧中をぼうこうするも無理無いのではないか

▲それは吾々の意志の弱さも一重要因子となるものでせう。然し意志の強弱は吾々が先天的に受け繼いだ才能のみで定まるものではありません。それには後天的なる性格との合理化を必要とするのです。その後天的なる性格を形造らんとして居る時期にその判斷となるべき物差がなくしてどうして作り上げる事が可能となるでしよう

▼「先ヅ魁ヨリ始メヨ」吾々はかく叫び度い。足本のふら〳〵した基盤の定まらない台の上に立ち今日は吾々に右を明日は左を指し示す大人の虚偽と偽瞞の世界、自由をはき違へて居ると云はれるが吾々にははき違へる術さへ知らないのです。自由の本義を知らないと云ふ意味でない事はお分りの事と存じます。單なる抽象論のみではそれを利用する事が出來ないのです

▲吾々を叱責し忠告して下さる貴兄達よ吾々は貴兄達にこそ反省を促し自らに目覺めよと云い度い速に吾々を正道に歩ましたいと欲するならば軍國主義の二の舞の如き二ツの型にはめ込まうとする無駄な努力を止然してその努力を物差の彫刻へ回送されん事をお願ひしたいのです

（四倉町北海）

七月將棋會

六日吉田屋で

平將棋五樂會では六日午前八時から五丁目將棋會所に七月例會を開く、AB兩組とも一等から四等まで賞を出す、會費は二十圓で中食特參となつている

第一のヨイコも

交通整理に

きのふから出動

平市第一小學校のヨイコ隊は、一日からの交通訓練に上級生が出動、朝から市内の要所〳〵に立つて、左側を御通り下さいと可愛い聲で通行人に呼びかけ好結果を示している

大部分完了

郡下の田植状況

昨年より十日遲

郡農業會では郡下の技術員並びに關係者の協力のもとに水稻植付進歩状況を調査中であつたが、一日現在の結果は植付面積、八千三百五十五町五反に對し植付完了は七千九百五十五町四反で四百町歩が殘つているがこれら原因は六月來天候が芳しくないため一毛作の收穫がおくれたのによるものでなお一般に天候關係から昨年に比して十日間も遲れている又水不足のため遲れたのは神谷村の五十町を筆頭に好間、赤井、平、上下小川、夏井、高久、内郷の一市一町六ケ町村となつている

丸ほん勞組

目的を達成

市内月見町丸ほん製作所勞組では去月會社側と折衝、運動資金の獲得のため六月一日から公休を返上、毎月生産目標を百パーセントとしこれが二百パーセントを增產した場合一萬圓の運動資金を會社側から寄附するとのことで一致協力、增產にはげんだ結果完全に目標を突破、一日一萬圓のを約束通り投與された

レコード樂器類及びその附屬品
樂譜。ヤマハハーモニカ。ギター。木琴
御不用のレコード多少に不拘お讓り下さい
新品。中古品を問いません
蓄音器迅速に修理致します
有名化粧品シロツプ文房具
サンスター煉齒磨代理店
纖維製品配給所
山吉商店
平市四丁目　電268

營業種目
家具・事務用机及建具
一般木工品類製造
平木工株式會社
本社 平市田町26 電(平)71.455.772
工場 平市禰宜町13 電(平)389

藥のことなら―
キクので評判
ダルマ藥局
小名濱町
電2 22番

建築窓用パイプガラス出現
復興阻害を解決する喜び
△地方特約店募集いたします
平市長橋町三〇（電689）
吉村ガラス商工
平市長橋町四六（電689）振替東京八五二八九
特約店
タヒラ
ハナブサガラス商工
（振替）郡山一〇四三

夏季用品雜貨
團扇。扇子。蠅除。蠅取紙。スダレ
蠅タタキ。あせ知らず
ムギワラ帽子。其他夏期百貨入荷中
夏物の御仕入は
安値自信　卸問屋
さかいや商店
平市六丁目通（電四八五）

家庭醫藥品の御用は―
銀座街の
阿康へ……
市田町
電44番

キモノと洋服
一番高く買う店
平驛前白銀通り
福屋
（配給通帳と印鑑その都度必ず乞御持參）

高級ライタ
數種入荷
斯界の最高ポイント
高級プラチナ萬年筆
販賣中
[illegible]萬年筆店
修理は親切丁寧に ▲平市三丁目 電三九九番